

新装版

新装版

新装版

新装版

重版

●法政大学出版局● 2025年書物復権復刊書目決定!!

毎年恒例の〈書物復権〉共同復刊、2025年は第29回を数えます。決定した復刊書目は、9社で37点38冊と、充実したリストをそろえることができました。小局は以下の5点を復刊致しますので、店頭にて展開いただけますよう、ご協力をお願い申し上げます。

部数	法政大学出版局 2025年5月15日配本 定価4950円(本体4500円+税) G.ショーレム 編／山本 尤 訳 ベンヤミン・ショーレム往復書簡 〈新装版〉 刻々と情勢が悪化するヨーロッパとパレスティナで、知人や友人の消息やその周辺を伝えあい、互いの仕事についても率直に意見を交わす。暗雲たちこめる時代の苛酷な状況下でも自由に思考し書き続けた現代批評の俊英とユダヤ神秘思想研究の碩学の意志が豊潤な言葉に刻み込まれる。128通の手紙に克明に綴られた1930年代の精神史的証言。 ☆関連書:茅野大樹『ベンヤミンとモナドロジー』、ショーレム『ユダヤ神秘主義』、N.ボルツ + W.v.レイエン『ベンヤミンの現在』(小局刊)。	四六判上製・440頁 《叢書・ウニベルシタス 326》 ISBN978-4-588-14087-7 C1310 【哲学・思想】
部数	法政大学出版局 2025年5月15日配本 定価3300円(本体3000円+税) H.-G.ガダマー 著／三浦國泰 訳 健康の神祕 〈新装版〉 人間存在の根源現象への解釈学的考察 健康を数値化しようとする現代医学を批判し、解釈学的存在論の立場から近代科学主義と西洋思想がはらむ危険性に警鐘を鳴らす。著者最晩年の論文と講演を集成。 ☆関連書:	四六判上製・232頁 《叢書・ウニベルシタス 838》 ISBN978-4-588-14089-1 C1310 【哲学・思想】
部数	法政大学出版局 2025年5月15日配本 定価5720円(本体5200円+税) L.ブレンナー 著／芝 健介 訳 ファシズム時代のシオニズム 〈新装版〉 シオニズム運動を世界史的な視野で考察しつつ、シオニストとナチとの知られざる関係を剔抉し、全体主義に覆われた20世紀の暗部を鋭く照射する反シオニズム論。 ☆関連書:	四六判上製・476頁 《叢書・ウニベルシタス 705》 ISBN978-4-588-14088-4 C1322 【歴史】
部数	法政大学出版局 2025年5月15日配本 定価4620円(本体4200円+税) A.クロー 著／岩永 博、井上裕子、佐藤夏生、新川雅子 訳 メフメト二世 〈新装版〉 トルコの征服王 コンスタンティノープルの征服によりローマ帝国に永遠の終焉をもたらし、オスマン帝国の基礎を築いた征服王メフメト二世の生涯、政治的理念と強烈な個性を描く。 ☆関連書:ベグ『征服の父 メフメト二世記』(小局刊)、小笠原弘幸『オスマン帝国は、いかに「中世」を終わらせたか』(NHK出版)。	四六判上製・458頁 ISBN978-4-588-35903-3 C1322 【歴史】
部数	法政大学出版局 2025年5月15日配本 定価6380円(本体5800円+税) 長沼美香子 著 訳された近代 文部省『百科全書』の翻訳学 明治初期、当時一流の洋学者たちを総動員して進められた、文部省主導の大規模な翻訳プロジェクトがあった。英国の百科事典を70名以上に及ぶ翻訳者・校正者が協働して日本語訳し、最先端の西洋文明を紹介した全97編の出版事業は、近代日本の言語・文化・学問に何をもたらしたのか。事業の概観とともに、各分野の主要翻訳語に着目し、翻訳学の視点から初めて総合的にアプローチした画期作。 ☆関連書:	A5判上製・438頁 ISBN978-4-588-44505-7 C3081 【哲学・思想】

ご担当者様 氏名: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上欄にご担当者様氏名をご記入下さい。

* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせください。次回以降訂正いたします。

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542